



新斎場施設整備基本計画を 策定しました

⑩ 10049803

現在

の田原斎場と渥美斎場は、建築から30年以上経過し、施設の老朽化が進んでいます。

また、今後高齢化による火葬件数の増加が見込まれることから、現施設では住民サービスに支障を来すことが想定されます。こうした状況から、早期に両斎場を集約し整備する必要があります。

このため、現在の田原斎場に施設を集約する方針を定め、建設に向けた施設整備の基本方針、施設計画などについて整備基本計画を策定しました。



▲外観予定図(基本計画)

今後、測量調査、設計を経て、造成、建築工事を行い、平成33年度の施設稼動を目標としています。

▼環境政策課 ☎ 27401

建設計画概要

- ・建設計画面積…約3700㎡
- ・敷地計画面積…約1万5800㎡
- ・計画火葬件数…888件
(死亡者予測数が最大となる平成52年度火葬件数)
- ※平成27年度の火葬件数735件
- ・計画火葬炉数…人体炉5基、動物炉1基
- ※人体炉5基で1日8件の火葬に対応可能
- ・建築計画施設…火葬炉室、告別室、兼収骨室、待合室、待合ホール、授乳室など

■田原斎場建て替えに伴う、 都市計画変更の原案についての 説明会を開催します

- 日時** 7月27日(木) 午後7時～
- 場所** 市役所大会議室(北庁舎1階)
- 対象区域** 田原町衣笠地内(現田原斎場周辺)
- 変更内容** 都市計画に定める区域の変更
- ・現在の区域:田原町衣笠1番地19
(現田原斎場の所在地)
約0.6ヘクタール
 - ・新たに都市計画に定める区域:田原町衣笠1番地1の一部ほか(現田原斎場の南側)
約1.0ヘクタール
- 合計約1.6ヘクタール

